

平成26年度
事業計画書

公益財団法人 防府市文化振興財団

I 平成26年度 基本方針

本財団は、平成23年4月に山口県知事から公益財団法人の認定を受けるとともに、防府市からは公会堂など4施設の指定管理者として2期目の指定を受け、市民文化の振興に努めてまいりました。それから3年目となる平成25年度は、財団設立・アスピラート開館・ソラール開館15周年の年にあたり、多くの記念事業を企画運営しました。

文化事業では、会場中が魅せられ満足感に浸った「佐渡裕指揮 兵庫芸術文化センター管弦楽団 特別演奏会」、防府市恒例の新春イベントとしてすっかり定着し13回目を迎えた「防府音楽祭」を始めとする様々な事業の開催により、音楽の溢れる街づくりを目指して努力してまいりました。また、20世紀を代表する画家、マルク・シャガールの版画作品272点を展示した「シャガール展」では、多くの来場者から感嘆の声が聞かれ、好評を得ました。

科学教育事業では、春に「なんだこりゃ！？ヘンテコ奇石展」、夏に「感覚トリック展」、秋に「ロボワールド」などを開催し、大勢のご家族連れで賑いました。また、毎年、夏に開催していた「おもしろサイエンス in ソラール」は、実施方法や参加方法を見直し、「サイエンスアカデミー」として新たにスタートしました。さらに、文化事業・ライブラリー事業との合同企画「柏木幸助プロジェクト」では、郷土の発明家・柏木幸助の業績を広く周知する取組みとして、映像教材とパンフレットを制作しました。

平成26年度の事業につきましては、こうした平成25年度事業の検証に基づいて、これまでと同様、多彩な事業活動を展開していく方針としております。

文化事業については、幅広い分野で優れた文化・芸術に触れる機会の提供に努め、市民の皆様の文化芸術活動に資するために、「鑑賞」、「育成」、「普及」、「発表・支援」の各種事業に取り組んでまいります。音楽事業では、クラシック音楽、ポップスから伝統芸能まで様々な音楽に触れる場を提供し、音楽への興味・関心を広げていきます。美術事業では、例年の地元文化に密着した事業に加え、親子で楽しめる展覧会などを開催し、多方面から地域の文化振興を目指します。

科学事業については、科学及び科学技術に関する知識の普及・啓発を図るため、関係機関や地域との連携を図りながら「サイエンスを、やさしく、深く、楽しく」をモットーにした展開を目指します。また、郷土の発明家・柏木幸助の顕彰や少年少女発明クラブの活性化、視聴覚ライブラリーでは学校教育や社会教育における視聴覚教育の振興を進めます。

管理を代行している市の施設については、適切な維持管理はもとより、施設の設置目的に沿ってそれぞれの特徴を活かしながら、市民が利用しやすい管理運営に努めます。

本財団は、定款で定められた公益目的事業を事業運営の根幹とし、全職員が一丸となつて、これらの事業に積極的に取り組んでいくことを平成26年度の基本方針とします。

II 平成26年度 事業概要

基本方針に基づき、定款の目的に沿った事業を展開することで、公益法人の使命達成に向けた取り組みを進め、防府市の文化振興を図ります。

また、収益事業についても、利用者のサービス向上につながる運営に努め、公益目的事業の財源として活用します。

1 文化の創造・発信及び文化活動の支援事業

防府市からの指定を受け、「市民一人ひとりが文化を享受し、文化を育み、文化を創り出すことができる環境づくりを行う」という本財団の設立目的に沿い、平成26年度においても、鑑賞、育成、普及、発表及び支援事業それぞれにおいて、市民の皆様に親しまれる幅広い事業展開を行ってまいります。

(1) 鑑賞事業

① 音楽事業

クラシック音楽からポップスまで様々な音楽を市民の皆様に提供するとともに、質の良い演奏会を展開し、音楽への興味・関心を広げていきます。

ア クラシック

[主催事業]

- a 第14回防府音楽祭<ほうふニューイヤーコンサート2015>

…平成27年1月9日(金)～12日(月・祝)(予定)

会場:アスピラート他

- b シエナ・ウインド・オーケストラ コンサート2014

…平成26年6月8日(日)

会場:防府市公会堂

その他1～2本を予定

[共催事業]

- a クラシックコンサート …(内容・開催時期未定) 会場:アスピラート

その他1～2本を予定

イ ポップス及びその他

[主催事業]

- a 会員招待事業

いつやるか?今でしょ!林修講演会

…平成26年4月27日(日) 会場:防府市公会堂

- b 著名アーティストによる大型ポップスコンサート1～2本
…（内容・開催時期未定） 会場：防府市公会堂
 - c 著名アーティストによる大型ポップスコンサート1～2本
…（内容・開催時期未定） 会場：アスピラート
 - d 著名アーティストによる大型公演（地元テレビ局等との共同企画）1～2本
…（内容・開催時期未定） 会場：防府市公会堂又はアスピラート
- その他1～2本を予定

[共催事業]

- a AKIRA FUSE LIVE 2014 ～Another Story～ 別の物語 Part2
…平成26年5月18日（日） 会場：防府市公会堂
 - b その他ポップス等コンサート3～4本
…（内容・開催時期未定） 会場：防府市公会堂
 - c その他ポップス等コンサート2～3本
…（内容・開催時期未定） 会場：アスピラート
 - d その他音楽以外のジャンル公演2～3本
…（内容・開催時期未定） 会場：防府市公会堂又はアスピラート
- その他を含め合計で10本程度を予定

ウ 伝統文化

[主催事業]

- a 伝統芸能公演 …（内容未定・平成27年2～3月頃） 会場：防府市公会堂

[共催事業]

- b 特撰東西落語名人会 三遊亭円楽・桂文珍 二人会
…平成26年4月20日（日） 会場；防府市公会堂

② 美術事業

本年度は、例年の地元文化に密着した事業に加え、親子で楽しめる展覧会などを開催し、多方面から地域の文化振興を目指します。

[主催事業]

- a (仮称)「岡村剛一郎のダンボール遊園地」
…平成26年7月下旬～8月上旬 会場：アスピラート
- b (仮称)「ふるさとの文化展～吉村芳生」
…平成26年10月中旬～11月上旬 会場：アスピラート
- c 「アスピラートでクリスマス2014冬灯り展」
…平成26年12月 会場：アスピラート
- d 美術鑑賞バス（2回） … i）平成26年6月（予定） 行き先未定
ii）平成26年11月（予定） 行き先未定

その他 1～2 本を予定

[共催事業]

a (仮称) ふるさとの匠たち～第 7 回「腕前探訪」手づくり作品展

…平成 26 年 9 月頃 (予定) 会場: アスピラート

b (仮称) フェイク・クリーム・アーティスト 渡辺おさむ展

…平成 27 年 2 月～3 月頃 (予定) 会場: アスピラート

その他 1 本程度を予定

(2) 育成事業

① 音楽事業

防府音楽祭への出演を含め、参加者の充実度をより高めるとともに、音楽を聴くだけでなく、参加することの喜びを体験できるようなカリキュラムで展開します。

a こども合唱教室 …月 4 回 (毎週土曜日) 会場: アスピラート他

b 弦楽合奏教室 …月 2 回 (日曜日) 会場: アスピラート他

c 吹奏楽教室 …月 4 回 (毎週月曜日) 会場: アスピラート他

d 合唱教室 …月 3 回 (毎週木曜日) 会場: アスピラート他

e チェンバロ講座

…平成 26 年 10 月～11 月 (予定) 全 3 回 会場: アスピラート

② 美術事業

市民から要望の多い夏休み子どもワークショップを企画展と併せて展開し、より多くの子どもを育む、美術育成事業の充実を図ります。

a 「ゆめあーとひろば」 …平成 26 年 6 月～平成 27 年 2 月 (予定) 6 回程度実施
会場: アスピラート

b 「アスピラートで夏休み」 …平成 26 年 7 月～8 月 (予定) 6 回程度実施
会場: アスピラート

その他 1～2 本を予定

(3) 普及事業

各種音楽セミナーを開催し、音楽に対する興味を持ってもらうように普及事業を展開します。

① 音楽セミナー

[主催事業]

a (仮称) 田中雅弘の音楽旅日記XII

…平成 26 年 7 月 13 日 (日) (予定) 会場: アスピラート

b (仮称) 楽器と音楽 …平成 26 年 8 月 10 日 (日) (予定) 会場: アスピラート

[共催事業]

- a (仮称) 指揮セミナー …開催時期未定 会場：防府市公会堂
 - b 室内楽セミナー …平成 26 年 7 月 18～20 日 (予定) 会場：アスピラート他
- その他 1～2 本

(4) 発表・支援事業

[主催事業]

- a フェスタアスピラート 2015 (音楽部門)
…平成 27 年 3 月 1 日 (日) (予定) 会場：アスピラート
- b フェスタアスピラート 2015 (美術部門)
…平成 27 年 2 月 27 日 (金)～3 月 1 日 (日) (予定) 会場：アスピラート

[共催事業]

- a 防府少年少女合唱団演奏会 …平成 26 年 7 月 20 日 (日) 会場：アスピラート
- b 防府吹奏楽団定期演奏会 …平成 26 年 6 月 14 日 (土) 会場：防府市公会堂
- c 第 23 回能章まつり …平成 26 年 10 月 5 日 (日) 会場：アスピラート
- d 防府弦楽合奏団第 6 回定期演奏会
…平成 26 年 10 月 12 日 (日) 会場：アスピラート
- e 第 35 回山頭火全国自由律俳句大会・第 17 回山頭火生誕祭
…平成 26 年 11 月下旬頃 会場：アスピラート

(5) 文化施設の管理運営

施設の設置目的に沿ってそれぞれの特徴を活かしながら、市民が利用しやすい施設づくりに努めます。

① 防府市公会堂

昭和 35 年の開館から 50 年以上が経過し、経年劣化による修繕案件が多数発生しています。施設設備の故障、トラブルについては、防府市と情報を共有し、速やかに対応できるよう連携を図ります。同時に、指定管理者として効果的な部品交換や小修繕、日常点検を実施し、利用者の方に安全で快適な空間を提供できるよう維持管理を行います。

運営については、職員の人材育成に取り組み、より一層のサービスの充実と向上を図ります。多様なニーズに対応するため、利用者の要望や相談に耳を傾けるとともに大ホール以外の利用についても積極的に誘致します。そして、あらゆる層の利用者の方から親近感を持っていただけるような施設づくりをすることで、利用率の向上を目指します。

また、緊急時の避難誘導や安全確保が迅速に行えるよう防災訓練を実施し、危機管

理意識を共有するとともに、事故を未然に防ぐための施設管理や職員教育に努めます。

② 防府市地域交流センター

市民が交流する文化拠点として、市民が利用しやすい施設づくりに努めるとともに、利用者の安全、安心を最優先に施設の保守管理、危機管理の徹底を図ります。

また、法令等を遵守し、公平、公正、信頼性に基づいた運営を行うとともに、利用者の立場に立ったサービスを提供しつつ、環境対策にも目を向け、節電等による省エネルギーや各種環境問題への対処にも努めます。

貸館運営については、練習室等について、空き状況を携帯電話やパソコンで確認できるなど、利用者の利便性を高め、さらには行事アドバイザー業務の充実を図ることによって、更なる利用率の向上を図るとともに、将来を担う子どもたちの育成を目的とし、施設見学等も積極的に誘致を行うことによって、市民に親しまれる施設を目指します。

2 科学及び科学技術に関する知識の普及・啓発を図る科学館運営事業

平成26年度は、前年度の事業の成果を踏まえ、春・夏・秋に魅力的な企画事業を実施します。また、平成10年の開館以来、夏に開催していましたが「おもしろサイエンスinソラール」を、前年度から装いも新たに「サイエンスアカデミー」としてスタートさせ、大変好評でしたので、継続実施してまいります。

さらに、（公財）日本科学協会所有の巡回展示物が譲渡されることとなりましたので、6月中を目途に、常設展示物の一部リニューアルをおこない、軌道に乗せていく予定です。

なお、平成26年度は、第2期指定管理者としての4年目にあたるため、次の指定管理者となることを目標に運営や事業の検討をしてまいりたいと考えております。

(1) 教育普及事業

① 日常事業

ソラールの常設展示については、リニューアルが切望されていましたが、平成25年度の秋に、（公財）日本科学協会所有の巡回展「光の謎を解き明かせ！」の展示物12点の譲渡の打診がありました。これらの展示物は、可視光や偏光、レーザー光などの光を主体とした内容となっており、太陽をテーマとした当館に密接に関連するものであることから、防府市教委とも相談し、譲渡を希望しました。その結果、当館に譲渡されることとなりましたので、6月中を目途に、現在の常設展示物のうち約3分の2をリニューアルする予定です。

なお、譲渡予定展示物は巡回展仕様になっていることから常設展示物としてふさわ

しいものにしていく必要がありますので、事前に改造を施したり、運用しながら改善していきたいと思っています。

なお、展示物がプリズムだけになってほとんどデッドスペースになっている屋外展示場については、サイエンスショールームとして改造できないかを検討し、空間の有効活用と、さらなるサイエンスショーの演出と魅力向上を図るため、提言していきたいと考えております。

これに並行して、好評を得ています「ソラールの科学教室」は、当館職員の専門性を重視した内容や外部の専門家をお招きした講座も実施し、内容の充実を図ります。また、来館者に人気のある「たのしい工作教室」、「サイエンスショー」も、引続き新しい教材や内容の開発をしていきます。

これら常設展示の保守・管理や科学教室の実施だけでなく、日常的にソラールの活動紹介や成果をホームページで発信しており、今後も開かれた科学館を目指します。

② 特別事業

ア 春の企画展では、「(仮称) マグネット展」を、4月26日(土)から6月8日(日)まで開催する予定です。この企画展は、単に磁石の種類や性質を紹介するだけでなく、展示物を体験し、磁石の性能を定量的にとらえ、そのうえで磁石を活用している身近な製品や技術を知り、広く科学技術への興味・関心をもっていただくことを目的としています。

イ 特別展「未来の科学の夢絵画展」を6月21日(土)から7月6日(日)までの予定で開催します。会期中、人気イラストレーターによる似顔絵教室も実施の予定です。

ウ 夏休みは、1つ目に、前年度からスタートし好評だった事前予約制の科学教室「サイエンスアカデミー」を、7月19日(土)から8月3日(日)まで開催します。

2つ目は、8月の第2週から、夏の企画展「(仮称) 3Dの科学展」を開催する予定です。過去に、「トリックアート展」や「脳トレパズル展」、「感覚トリック展」といった、人間の感覚に関係した企画展を開催し、大好評を得たことから、第4弾を企画します。

エ 「防府市小・中学校科学作品展」を9月25日(木)から9月28日(日)まで、防府市小・中学校教育研究会理科研修部と共催で開催する予定です。市内小中学校の児童・生徒の夏休み自由工作・自由研究から校内選考で選ばれた優秀作品を展示します。

オ 秋の企画展では、「(仮称) はかるのヒ・ミ・ツ展」を10月18日(土)から11月30日(日)にかけて開催する予定です。この企画展は、「はかる」という行為を様々な角度から紹介することで、「はかる」ことに不可欠である計量標準の定義や仕組みとその必要性・重要性について広く一般に理解していただくことを目

的に開催します。

カ 「ソラールのクリスマス2014」を12月20日（土）から23日（火・祝）まで、クリスマスらしい工作教室や映画上映を行う予定です。

キ 冬には、「全国ジュニア発明展」を1月31日（土）から3月8日（日）まで開催する予定です。この発明展は、（公財）つくば科学万博記念財団が、全国の小中学生を対象とし、青少年の創造性を高めることを目的に、身近な便利グッズや環境にやさしい道具などのアイデア作品を募集しているもので、これらの作品を当館で展示するのは初めてのこととなります。

ク 春休み企画「春休み工作教室」を3月26日（木）から8日間予定しています。各種の科学工作教室を開きます。

（2）情報収集保管事業

科学普及事業に役立つ情報や教材開発のための情報収集を行います。また、太陽望遠鏡による観測データ収集を継続し、ソラールの財産としてデータをデジタル化して管理・保管し、来館者や学校への情報提供や他の研究機関との情報交換に役立てます。さらに、市民の方から寄贈いただいた標本の適正な保管に努めて参ります。

（3）啓発調査研究事業

毎年、市民の皆様、児童・生徒、報道機関から様々な科学に関する質問をいただいておりますが、引き続き的確な対応ができるように努めていきます。また、今後も地域から親しまれ、信頼される科学館になれるように、職員のスキルアップ研修への参加をしていきます。

（4）博物館と大学による地域連携事業及び学校連携事業

魅力のある事業を展開したり、科学館を最新の研究成果を発表する場として活用してもらえるように、他の博物館や大学との連携に努め、円滑に科学普及活動をしていきます。

さらに、市内小中学校と連携をして、出前授業や来館授業、科学部支援への取り組みの計画と推進をしていきます。また、防府市小学校教育研究会理科研修部の研究授業や各学校の公開授業への支援も積極的に行っていきます。

（5）「柏木幸助プロジェクト」～偉大な防府のエジソンを広めよう～

日本国内で初めての体温計製造、安全マッチを発明した防府の偉大なる発明家「柏木幸助」を掘り起こすべく、ソラール・アスピラート・視聴覚ライブラリーの合同企画によるプロジェクトを、前年度立ち上げました。

引き続き、地域教材として、現在も残っている柏木体温計をはじめとする製品や柏木幸助に関する資料の収集・保管に努めるとともに、興味と関心を喚起させるために、館内の柏木コーナーを拡充することを考えております。

(6) 科学教育指導員派遣事業

平成24年度からスタートした「科学教育指導者派遣制度」では、市内の公民館・児童館からの工作指導等の依頼に対し、科学教育指導者として登録した当館の元専門職員を派遣し、大変好評を得ております。今後も、登録指導者の拡大に努め、派遣依頼に応えていきたいと思っております。

(7) 防府市少年少女発明クラブ

ボランティアグループの支援を得ながら活動し、数々の成果を挙げております。平成25年度は、全国少年少女チャレンジ創造コンテスト全国大会（発明協会主催）で優秀賞（発明協会会長賞）という輝かしい成績を挙げることができ、14年目の平成26年度も引き続き活動を充実させていきます。

3 学校教育及び社会教育における視聴覚教育の振興に関する事業

視聴覚教材や機材の充実と活用を図って、学校教育や社会教育における学習効果を高める事を目標とします。この目標達成のために、以下の事業を推進します。

(1) 視聴覚教材や機材の計画的な充足

視聴覚教材や機材に対する利用状況や利用者の要望を分析し、運営委員会などで検討をして、具体的な充足計画を策定します。

充足計画に従って、視聴覚教材や機材を整備し、新規整備した教材などの内容を利用者に紹介し、利用の促進を図ります。

(2) 視聴覚教材や機材の貸出管理

視聴覚教材の目録を整備し、利用者に周知します。また、視聴覚教材の目録をホームページで検索できるよう引き続きデータの整理、更新を行います。

視聴覚機材の保守点検に努め、利用申込み者の要望に応えられるように努めます。

(3) 防府市青少年科学館の多目的ホールでのビデオ上映

青少年科学館の事業内容に適合する視聴覚教材を選定して上映することにより、科学教育の普及を支援します。

また、クリスマスには、科学事業の「ソラールのクリスマス」に合わせ、クリスマス上映会を行い、来館者サービスに努めます。

(4) 市内小学校あて巡回ビデオの配送

防府市小学校教育研究会視聴覚教育研修部の先生方が選定された視聴覚教材を、市内小学校内で計画的に上映できるように配送します。

(5) ビデオ撮影編集講習会の開催

地域住民の視聴覚教材制作への関心を高め、技術の向上を目的とした講習会を開催します。

(6) ホームページの充実

上述の視聴覚教材目録の検索の保守・改善や、自主制作の「柏木幸助～偉大な防府のエジソン～」及び「地域教材ビデオ」や「ビデオ撮影編集講習会」などを、インターネット上でどなたでも視聴できるシステムをいっそう拡大します。

4 収益事業

利用者のサービス向上につながるよう、防府市公会堂の有料駐車場の運営や、チケットの受託販売、科学館のショップ運営などを展開します。

これらの事業で得た収益は、公益目的事業の一層の充実を図るために活用します。

(1) 有料駐車場

公会堂利用者の利便性を高めるため、有料駐車場の管理運営を行います。

大ホールを利用した催し物では、同時刻に駐車場の利用が集中しますので、安全かつスムーズに出庫できるよう精算機に職員を配置するなど、配慮あるサービスの提供に努めます。

また、専門業者による定期的な点検のほか、日常の目視点検などにより不具合を早期発見し、安全な運営に努めます。突発的な設備の故障やトラブルについても、適切に対応します。

(2) チケットの受託販売

公会堂、地域交流センターでは、他館で開催されるチケットを積極的に受け入れ、利用者のサービスに努めるとともに、チケット購入で来館されたお客様に、本財団で実施

する事業を知っていただく機会にします。

(3) ミュージアムショップ

科学館にしかないような科学グッズや実験セットなどの販売を行います。商品の選定にあたっては、仕入先からの売れ筋商品やおすすめ商品の情報を得て、品揃えを変えたり、企画展・特別展に合わせた商品を品揃えしたりして、来館者の購買意欲を高めるよう努めます。